

姫路港網干沖小型船舶係留施設の管理運営に関する評価【平成 23～27 年度】

(平成 27 年 10 月 16 日 (金) 姫路港網干沖小型船舶係留施設指定管理者候補者選定委員会)

1 施設維持管理業務

- ・ 利用者アンケート調査の結果 (H27) によると、施設の点検状況について「大変満足」と「満足」の計が 66.0%、清掃状況について「大変満足」と「満足」の計が 79.0%と高い評価を得ており、適切な維持管理がなされている。
- ・ トイレをはじめ施設の清掃を公募時の業務仕様書で示された水準以上の頻度で実施するなど、施設の快適性を向上させる取り組みを行っている。

2 運営業務

- ・ 日常の対応について「大変満足」と「満足」の計が 72.6%、苦情対応について「大変満足」と「満足」の計が 68.9%、情報提供について「大変満足」と「満足」の計が 66.3%、台風など緊急時の対応について「大変満足」と「満足」の計が 64.8%、講習会等利用者サービスについて「大変満足」と「満足」の計が 60.4%と概ね高い評価を得ており、適切な運営がなされている。
- ・ 受付業務対応窓口の拡張や営業時間の延長など、利用者の利便性を向上させる取り組みを行っている。

3 利用状況

- ・ プレジャーボート所有者の高齢化や社会情勢の変化に伴い、プレジャーボート艇数は全国的に減少傾向にあるが、施設の PR を通じて県による放置艇対策に協力するなど、艇置隻数の維持に努めている。

4 収支状況

- ・ 人件費をはじめ経費の削減に努め、協定で定めた県への還付金を確実に支払っている。

5 運営体制

- ・ 利用者からの苦情要望等に対して、苦情解決責任者、苦情受付担当者を配置し、特に苦情受付は複数の窓口配置するなど、苦情受付に真摯に対応している。

(参考)

姫路港網干沖小型船舶係留施設指定管理者候補者選定委員会委員

氏名	主な役職
松木 哲	神戸商船大学名誉教授
山下 和雄	神戸大学大学院海事科学研究科准教授
和田 貴美子	中小企業診断士
糟谷 昌俊	兵庫県県土整備部土木局長